

# 病院図書室へのパソコン利用について

—— 1年間の試みから ——

(近畿病院図書室協議会第52回研修会事例報告より)

京都市立病院図書室

重 富 久 代

## はじめに

近年、蔵書管理、目録作業、貸出管理など図書館でのコンピュータ利用にはめざましいものがあり、図書館用のソフトも多く発売され始めた。当図書室においても昭和61年11月にNEC5200モデル05mkIIとLANシリーズ4種のビジネスパッケージソフトが導入された。(表1)

図書室の専用機でないため利用時間に制約を受けることもあり、とりあえず必要に迫られた作業からパソコン利用をはじめた。まず、ワープロで行っていた新着雑誌の特集記事速報の発行のための特集記事を入力していった。LANシリーズは、汎用性があり様式など修正・変更が自由であるが、特に図書館用のソフトではないので、図書室の業務に応用するまでは、試行錯誤を繰り返した。今では、まだ不完全ながら図書受入から整理、貸出等利用統計、図書費の集計まで図書室の業務には欠かせないものとなっている。その内容について簡単に報告したい。なお、ここでは操作方法については省略する。

## 〔I〕パソコンによる図書室業務システムの概要

当図書室では、ソフト4種のうち主にLAN-N-FILEを中心に図1のような図書室業務システムを考えてみた。

(1)雑誌の受入業務への利用：特集記事ファイル

- (2)図書整理業務：和書・洋書目録ファイル
- (3)貸出等利用業務：単行本・雑誌別貸出ファイル、コピー利用、相互貸借などの利用統計をとるためのファイル。
- (4)集計業務への利用：図書雑誌費の月間集計にLANFILEとLANPLANを互換利用。

上記(1)と(4)および(2)と(4)は受入から集計までの一連の業務であり、(1)と(2)はデータの蓄積により書誌検索システムに、(3)と(4)は図書室年報作成のための統計システムになる。

## 〔II〕雑誌の受入業務への利用

雑誌の受入業務は、図2に示すような手順で作業をすすめている。受入チェックは従来どうり受入カードにより記入する。これは、パソコンを図書室で独占できないことや、受入状態を一覧するためにはパソコンを起動させ2～3枚のソフトフロッピーを入れ換えて見るよりは、Visible Cardファイル(ブックユニット)により一覧する方が早いからである。また、数年間の受入状態(欠号チェック)もわかりやすく、発行回数の違いや増刊号、別冊の多い雑誌の受入を記入するのに融通性があるからである。

パソコン処理に入るのは、特集の記入の時である。雑誌を受入後、特集記事を受入カードに記入し、件名目録用の図書カードに記入、さらに特集記事速報発行のためにワープロに入力する。このように一つの記事のために何

表1 LANシリーズの特徴

パッケージソフト	用途・特徴・機能
LAN WORD	文書作成、簡単な表とグラフ
LAN FILE	ファイル作成（データの蓄積）、検索・並べ変、データ計算
LAN PNAN	表計算
LAN GRAPH	グラフ作成

データ  
互換性

図1 図書室業務システム

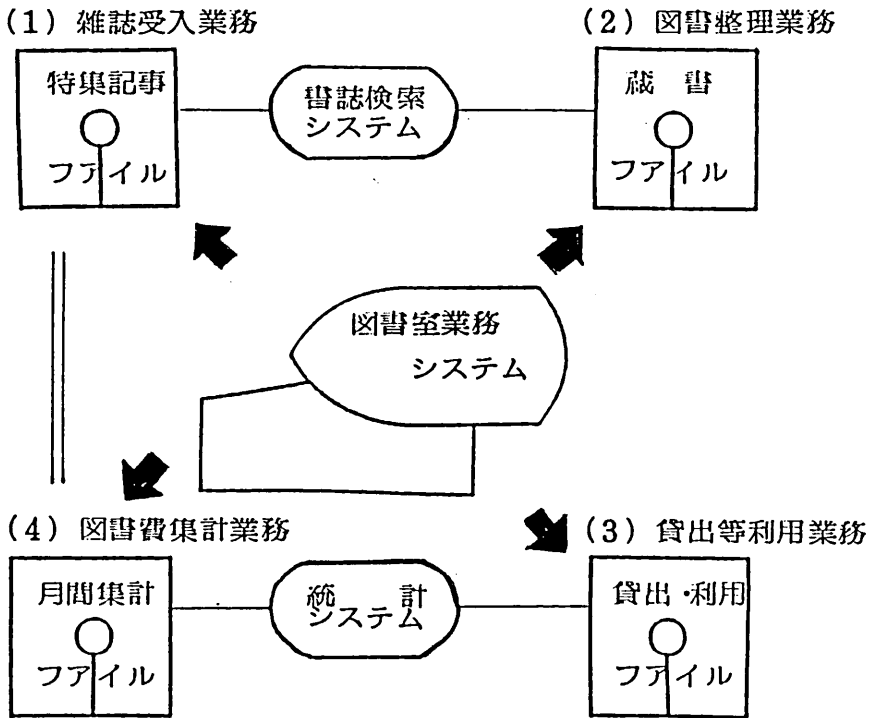


図2 雑誌受入業務

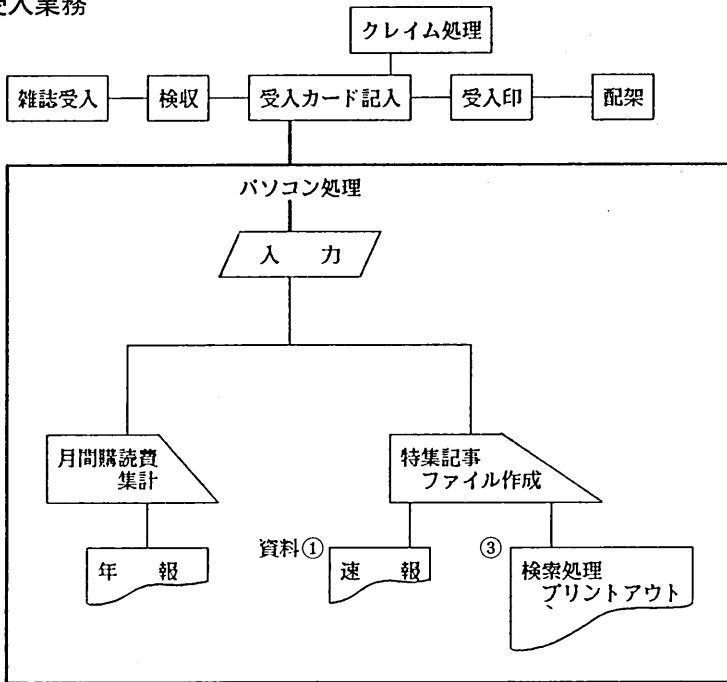
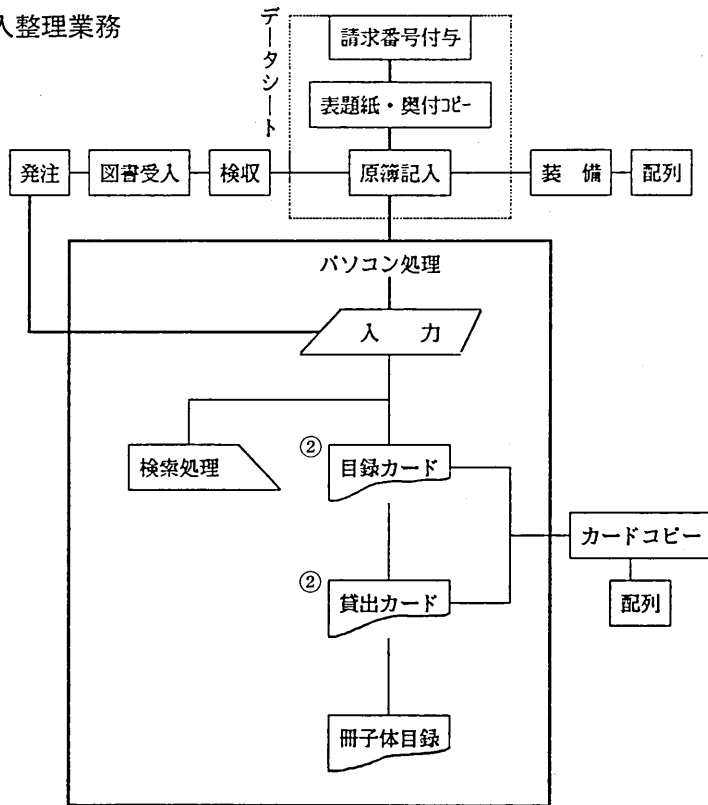


図3 図書受入整理業務



回も転記していた手作業の手順が、パソコン処理により1回の入力により、記事の件名検索、雑誌毎の特集一覧、自由なレイアウトで印字するなどができる。そして、記事の蓄積は、後のデータファイル検索を有効にさせる目的がある。1987年1月より12月の一年間で約700件のレコードをファイルしている。

また、雑誌の購読費についてチェックも雑誌ごと月別にファイルしている。計算が正確で速く、各科ごと各雑誌ごとの集計も容易にできる。

ここで、出力例として、資料1に示すような特集記事速報がある。資料の上部一覧表はファイルの基本的な入力例であり、受入日、記事、雑誌名、巻号年など12項目を記録している。速報は、月始めに受入日より検索した一定期間のレコードを雑誌コードによりアルファベット順に並べ、出力項目は、記事、雑誌名、巻号を出力し印字する。毎月発行で、おおよそA4の用紙1枚におさまる。それをコピーし、各部門、医師等に配布している。その結果、この記事を見たいと図書室を訪れる利用者が少しずつ増えている。

次に、入力したデータにより主題検索した例を資料3に示す。検索機能は、ある項目の文字列の1文字から検索でき、検索式は論理和（OR）論理積（AND）の式をたてることができる。例えば「エイズ」についての特集記事を見たい場合、入力した文字が「エイズ」だけでなく英文の「AIDS」である場合も多いので両者を論理和で結ぶ。また看護からみた「老人問題」についての記事を求められた場合、記事項目より「老人問題」で考えられる概念「老人」「老年」「高齢者」「痴呆」などを論理和で結び、「看護から見た」については、雑誌名項目より当図書室で購読している雑誌で、例えば「看護学雑誌」「看護技術」などの共通する文字列「看」をとりあげ、先の論理和の集合と論理積で式をたてることにより該当する幾つかなの特集記事

をプリント出力し提供することができる。検索式のたて方についての問題は、入力された文字でしか検索できない。例えば、1バイトのアルファベットで入力した文字列を2バイトの文字列で検索出来ないなど諸々の制約があるので、入力する時、検索し易くするために基準を決めておく必要がある。

例：1. 全て英文の記事は、1バイトの文字にする。

2. 主題のはっきりしない記事は、（ ）内に主題を明示する。

などがあるが、各レコードに分類（例：Mesh記号）を付けてもよい。ある事項について表現できる単語をすべて検索式に入れることにより検索が成立するので、特に分類コードを付ける必要はあまりないが、分類コードがあれば、より検索は簡単にテーマ別の図書室だよりや年度毎の特集記事目録作成に便利である。

### 〔Ⅲ〕図書整理業務への利用

図書の受入整理の手順は図3に示すとおりである。図書の購入要求が来た時点で、重複受入の点検をおこない、まずパソコン処理にあたる。発注のための項目はすべて入力し一覧表を作成する。受入後は、従来どおり台帳に記入し、標題紙と奥付をコピーしたものをデータシートとしてパソコン入力にはいる。

入力画面は、資料2の上の部分で、項目は登録番号AからTまでの20種類を記録している。発注時の入力ミスの修正や未入力項目の補充をおこなう。そして資料2に示すような目録カードと貸出カードを帳票出力機能により作成する。はじめは、洋白紙に印字しカードの大きさに切り、カード複写機により目録カード数枚と貸出カードを仕上げていたが、パソコン用カードを購入するようになってからは、直接印字し配列している。検索が容易なのでカードは、分類と書名の二種で、著者、件名カードの作成は中止した。

貸出カードはパソコン用がないので、ブックカードにコピーするまでは、その様式を複写した用紙に必要事項を印字したもので代用している。年度末には、一年間の受入図書の類別冊子体目録を作成している。

また、書誌検索システムとしては、利用者の要求に応じて書名の一部、著者の性あるいは名から検索ができる。図書ファイルの中から長期貸出図書（各部門据置図書）の要求があれば別にそれ専用のファイルに移すこともできる。

このように一度入力することによって、用途にあった様式に出力することができるので、手書きによる転記ミスを防ぐことができる。

#### 〔Ⅳ〕図書・雑誌貸出等利用業務への利用

図書・雑誌の利用度や利用傾向を捉え、図書室の運営にフィードバックさせ、図書室利用に活性化をはかることを目的に、利用統計をとっているが、パソコン導入により、各種統計処理が手作業にくらべ随分合理化された。また、貸出中の図書類の探索も便利になった。

貸出は、図書と雑誌を別にファイルし、書名（雑誌名／略名）、登録番号、分類番号（巻・号・年）、冊数、職種、借用者、所属、貸出日、返却日の項目を入力している。

分類項目は、蔵書構成の利用傾向を、職種、所属は利用対象者別の利用度を、登録番号と雑誌の発行年は年別の利用傾向を知るために役立つものとおもわれる。このように各種統計をとるための集計がパソコン処理により正確に速くできるようになった。

また、貸出ファイルより月1回手書きで行っていた返却請求をパソコン処理により、資料4のような督促状を短期間で一度に印字することができるようになった。これは、図書カードと同じで、帳票出力機能により、文書形式に登録しておく。督促する貸出期限を検索設定し、1レコードづつ（図書類1冊づつ）出力する。（資料4）

このように入力したレコードの処理は合理化されたが、そのために毎日の利用記録の入力作業を簡素化出来るよう考えなければならぬ。

#### おわりに

図書室の業務へのパソコン導入から1年間余りの間にパソコンでの処理ができる範囲のことは、できる限りに取り入れようと考え試みてみた。その結果、パソコン処理は、一度入力したデータを雑誌の特集記事速報や、図書の目録カードのように用途にあった様式に印刷できること、複数主題をもつ雑誌記事や図書の標題から必要な主題を検索できること、また統計のための数値計算が容易であること等数多くの利点があることがわかった。

しかし、使用するソフトがメーカー提供ソフトであるため、漢字変換において人名や地名などの一般事務用語は簡単に出来るが、医学用語はすべて登録しなければならない〔例：（大腸）だいちょう＝台帳）などの難点がある。病院図書室用にするには、辞書の構成から考えていかねばならない。また、フロッピーディスクは手軽るに利用できるが、データの入出力に於る処理時間や、長期保存面等からは必ずしも適さない。データ処理と保護方法についてはハード面からの考慮が必要である。以上、汎用ソフトを利用した図書室業務のシステム化には、業務能力の向上に関してさまざまな有効性があるというもののまだまだ改善すべき課題も多いこともわかった。今後更に努力していきたいと考える。

[参考資料]

1. 松田明子：ビジネス用パソコンソフトウェア(N5200 LANシリーズ)の図書館業務への応用について. 第2回図書館情報サービス研究大会抄録集 P.10、1985 .

2. 後藤久夫：簡易言語LANの図書館業務への適応. オンライン検索7(1)：25-32、1986 .
3. 野原千鶴：d BASEⅢによる図書館室業務管理システム. 医学図書館34(3)：224-246、1987.

(資料 1)

特集記事

受入日	記事	雑誌コード	雑誌名	巻数	号数	通巻	ページ	年	月	日	分類
630302	小児白血病 新しい知見のすべて	SHONIT	小児医学	21	(1)		1	1988	2		
630302	循環器系の Interaction	KOKUIT	呼吸と循環	36	(3)		233	1988	3		
630302	肥満の治療	HORUMO	ホルモンと臨床	36	(2)		97	1988	2		
630302	肝胆疾患-新しい診断・治療体系	NIPRIN	日本臨床			増刊号	669	1988	2		
630302	新しい職種(社会福祉士・介護福祉士)の誕生		看護教育	29	(3)		137	1988	3		
630302	検査のシステム化			16	(2)		200	1988	3		
630302	双生児の卵性診断とDNA										
630302	超音波内視鏡による										
630302	脳の放射線障害										
630302	骨関節疾患										

特集記事目録(速索引)		日付：63/03/08
[記事]	[雑誌名:巻(号)]	
週休2日制への対応を探る病院	病院47(2)	
心臓病の治療-トピックスから治療・予防まで	治療70(2)	
Nd:YAGレーザーの使い方	眼科30(2)	
小児の画像診断-胸部を中心に	画像診断8(2)	
医療関係廃棄物の処理問題と対策	月刊薬事30(3)	
PNL(PERCUTANEOUS NEPHRORECTEROLITHOTOMY)	泌尿器外科1(2)	
カルシウム代謝異常-基礎と臨床-	ホルモンと臨床36(1)	
肥満の治療	36(2)	
無自覚性心筋虚血	ICUとCCU12(2)	
糖尿病と心筋障害	医学のあゆみ144(6)	
AIDSに伴う寄生虫疾患	144(7)	
"気"と大脳半球-気功の脳波学的研究	144(8)	
虚血性脳血管障害に対するバイパス手術	144(8)	
体外衝撃波腎尿管碎石術の問題	144(8)	
ニューモシスチス・カリニの新しい染色法	144(8)	
双生児の卵性診断とDNAフィンガープリント	144(9)	
超音波内視鏡による胃潰瘍内部構造の画像化	144(9)	
脳の放射線障害	144(9)	
学童のゲニに対する生体影響と居住環境の関係	144(9)	
骨関節疾患	医療42(2)	
くすりの未来	医療'884(3)	
耳鳴の臨床的研究/児玉章	耳鼻咽喉科臨床補冊19号	
中耳換気能/藤澤忠尉 編	補冊20号	
蛋白尿-I 尿蛋白の測定法とその意義	腎と透析24(2)	
よりよい看護研究のために	看護学雑誌52(3)	
がん患者の生活とケア: 肝がん患者患者の看護	看護技術34(4)	
安静が守れない患者の看護を考える	看護実践の科学13(3)	
魅力ある看護チーム目指して	13(3)	
新しい職種(社会福祉士・介護福祉士)の誕生	看護教育29(3)-	
委託外注の導入と看護	看護展望13(4)	
AIDS 病理学を中心として	検査と技術16(3)	
循環器系の Interaction	呼吸と循環36(3)	
B型肝炎	厚生43(2)	
肺小細胞癌の数学的治療における外科の役割	胸部外科41(3)	
検査のシステム化	MEDICAL TECHNOLOGY16(3)	
新時代を迎えた結核対策	MODERN MEDICINE17(3)	
実地医家のための腰痛診療の実践	日本医師会雑誌99(3)	
プライマリ・ケアにおける臨床検査	99(4)	
疫学をめぐって-健康のリスクとその解析	99(5)	
大腸疾患の臨床	日本臨床46(2)	
肝胆疾患-新しい診断・治療体系	増刊号	
肝疾患診断の最近の進歩	臨床病理36(2)	
日本の臨床検査史-その起源と発達	36特集76	
臨床放射線		



(資料 3)

検索例：エイズについて  
論理式 (エイズ OR AIDS)

記事	雑誌名	巻数	号数	ページ	年
エイズに感染しない、感染させないために	I N R	1 0	(1)	35	1987
AIDSをめぐって	日本医師会雑誌	9 7	(6)	959	1987
エイズ読本、エイズ診療の手引	日本医師会雑誌	9 7	(7)付		1987
エイズ	厚生	4 2	(4)	2	1987
AIDSをめぐって	医学のあゆみ	1 4 1	(10)	755	1987
AIDSを学ぶ、AIDSに学ぶ	看護学雑誌	5 1	(7)	650	1987
エイズの薬物療法	月刊薬事	2 9	(7)	1391	1987
AIDS不安一病院側の対応を考える	病院	4 6	(8)	640	1987
AIDS研究 最新の動向	日本臨床		別冊		1987
エイズの検査と予防・治療	月刊薬事	2 9	(10)	2111	1987
AIDSに伴う寄生虫疾患	医学のあゆみ	1 4 4	(7)	585	1988
AIDS 病理学を中心として	検査と技術	1 6	(3)	208	1988

検索例：看護から見た老人問題について  
論理式 [(老 OR 高齢 OR 痴呆) AND 看]

記事	雑誌名	巻数	号数	ページ	年
いくらかかる老人の在宅ケア	看護実践の科学	1 2	(9)	35	1987
高齢大腿骨頸部骨折患者の早期病床への看護	看護技術	3 3	(15)	1749	1987
老人福祉施設における看護職の役割	看護展望	1 2	(12)	1155	1987

(資料 4)

図書名	登録番号	分類番	冊 所	氏名	所属	貸 賃	返却日
外科Mook 19	81099	494.05	1 DR		外	2 19	
図説 黄斑部疾患	77273	496.34	1 DR		外	2 7	
血液ガス、PH電解質の手引	75166	491.41	1 DR		外	3 16	
酸塩基平衡の基礎と臨床	76070	491.41	1 DR		外	3 11	

お 知 ら せ

(外) 63年03月13日  
図 書 室  
(内線337)

図書の返却請求  
つぎの図書は、返却期限がきれましたので、一度お返しく下さい。延期を希望される場合は、ご連絡をおねがいします。

記  
図書名:外科Mook 19  
登録番号:81099 分類番号:494.05  
貸出日: 2月 19日

お 知 ら せ

(外) 63年03月13日  
図 書 室  
(内線337)

図書の返却請求  
つぎの図書は、返却期限がきれましたので、一度お返しく下さい。延期を希望される場合は、ご連絡をおねがいします。

記  
図書名:血液ガス、PH電解質の手引  
登録番号:75166 分類番号:491.41  
貸出日: 3月 16日

お 知 ら せ

(限) 63年03月13日  
図 書 室  
(内線337)

図書の返却請求  
つぎの図書は、返却期限がきれましたので、一度お返しく下さい。延期を希望される場合は、ご連絡をおねがいします。

記  
図書名:図説 黄斑部疾患  
登録番号:77273 分類番号:496.34  
貸出日: 2月 7日

お 知 ら せ

(外) 63年03月13日  
図 書 室  
(内線337)

図書の返却請求  
つぎの図書は、返却期限がきれましたので、一度お返しく下さい。延期を希望される場合は、ご連絡をおねがいします。

記  
図書名:酸塩基平衡の基礎と臨床  
登録番号:76070 分類番号:491.41  
貸出日: 3月 11日